

2023年8月30日

各位

一般社団法人日本デジタル空間経済連盟

デジタル空間上の仮想オフィスの導入に向けた実証実験に関する報告書公表のお知らせ

一般社団法人日本デジタル空間経済連盟（所在地：東京都港区、代表理事：北尾吉孝、以下「当連盟」）は、2023年5月より実施した、デジタル空間での仮想オフィスの導入に向けた実証実験（以下「本実証」）に関する報告書を公表いたしました。（<https://jdsef.or.jp/about/achievement.html>）

本実証では、仮想空間に構築された空間において、物理オフィスでの業務と同様の業務をテーマとした「バーチャルワークプロジェクトチーム」（2023年6月に改名、以下「当PT」）にて、実空間で行っている業務や会議、チーム内でのコミュニケーションなどの業務を実施いたしました。

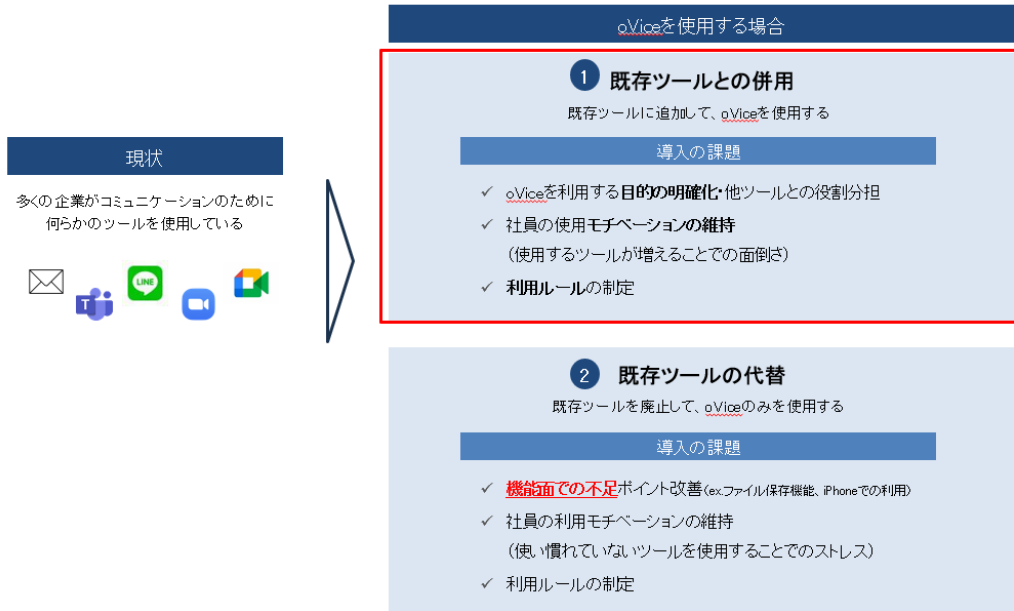
本実証には、以下会員様などにご参加をいただきました。

種別	会員名（五十音順）
参加企業様	MS & ADインシュアランス グループ
	川崎重工業株式会社
	共同印刷株式会社
	ソフトバンク株式会社
	株式会社ライズ・コンサルティング・グループ
オブザーバー	アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業
	京都市

本実証後に行った参加企業のフィードバックより、従業員の利便性や満足度、運営にかかるコストや仮想オフィスにおける経済合理性、ビジネスやコンプライアンスに関するリスク評価、活用可能性等を整理し、報告書を作成いたしました（以下抜粋）。

活用可能性

- 社内での利用に関して、現状、何らかのコミュニケーションツールを使用している企業が多い中、oViceを使用する場合は既存ツールとの併用が発生する
- その際には他ツールの役割を鑑みた利用目的の明確化やルールの制定、運用後のモチベーション維持が重要となる
- 既存ツールと代替で利用するにあたっては、機能面での不足ポイントが改善される必要があると考えられる



当連盟では、当PT 含め、引き続きその他テーマでも実証実験を重ね、デジタル空間での新しい経済活動の可能性や想定されるリスクへの対応を検討し、さらなる課題の抽出とそれらの解決に取り組み、デジタル空間でのビジネスの社会実装を進めてまいります。

以上

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

日本デジタル空間経済連盟 事務局 jimukyoku@jdsef.or.jp